

希望に輝く新成人



発行所 長野市立
七二会公民館
(229-2761)
編集 館長
発行人 高野光昭
印刷 街小池印刷

規模(6.1.1現在)
人口 1,313人
男 611人
女 702人
世帯 687世帯



スパークリングジョイの皆さん

今年度は対象者14名中7名が出席し、御来賓や地域公民館長、御家族の盛大な拍手の中、式典会場に入場しました。式典では、七二会公民館館長の式辞に続き、来賓の荻原市長(大島昭彦七二会支所長代理出席)のビデオメッセージと塚田久七二会地区住民自治協議会長、山岸悟選挙管理委



員会委員の祝辞のあと、七二会中学校時代の恩師である塩野入浩文先生から温かなお言葉をいただきました。そして、新成人を代表して宮澤祐汰さんから謝辞があり、最後に新成人の皆さんを中心に記念写真を撮りました。式典終了後は、4年振りとなる祝賀会を開催しました。アトラクションとして、ゴスペルグループ「スパークリングジョイ」さんによる素晴らしいハーモニーの歌声で、祝賀会を盛り上げていただいたあと、新成人一人一人から近況報告や今後の抱負を披露していただきました。それぞれ地元七二会あるいは県外で暮らしていますが、将来叶えたい夢や希望を持ち、学業や仕事に励んでいることを語られました。久しぶりに会う友人や成長を温かく見守ってくれた地域の方とゆっくり話に花を咲かせていました。

新成人の皆様の今後の御活躍を期待します。(七二会地区の成人式は、従来どおり二十歳を迎えられた皆さんを新成人としてお祝いすることとしています。)

令和五年度

新成人名簿

(敬称略)

石坂 天空 (橋詰)
塚田 孝太 (大安寺東)
松林 悠斗 (大安寺東)
宮川 志穂 (市場)
宮澤 祐汰 (飯森)
渡邊 伽那太 (善福寺)



祝賀会で歓談する新成人

謝辞

新成人代表 宮澤 祐汰



本日は、私たち新成人のためにこのような式を開いていただき、新成人を代表して御礼申し上げます。また、御来賓の皆様、関係者の皆様におかれましては、お忙しい中御臨席を賜り、新成人一同、心より御礼申し上げます。本日、成人式という人生の節目を、長い時間を共に過ごしてきた仲間たちと迎えることができ、大変嬉しく思います。こうして無事に成人式を迎えることができたのも、私たちを大切に育ててくださった家族や塩野入先生を始めとする先生方、そして幼少

恩師のことば

七二会中学校旧担任

塩野入浩文 先生



成人という人生の大きな節目を迎えられた皆さん、本日は誠におめでとうございます。また、そのような席にお招きいただきまして、ありがとうございます。

成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、いろいろな権利を得ることが皆さんはすでにできています。民法では、成年年齢は「保護者の親権に服さなくなる年齢」とい

のころから温かく見守っていただいた七二会の地域の皆様のおかげであることに深く感謝申し上げます。

さて、今日の成人式を迎えるにあたり、これまでの支えに感謝すると同時に、未来への決意を胸にいただいています。私たちは自己成長を続け、努力を惜しまず、この先社会の一員として責任をもった行動が求められます。自らの夢や目標を追い求めるだけでなく、周囲の人々の幸せや社会全体の発展に貢献できるよう前向きに努力をしたいと思っています。

とはいえ、私たちはまだまだ力不足ですので、今後とも御指導のほどよろしくお願いいたします。

簡単ではありますが、新成人を代表して御礼の挨拶とさせていただきます。

本日は、誠にありがとうございました。

う意味があるそうです。「親の同意を得なくとも、自分の意思で様々な契約ができるようになったり、国や地方の選挙においても投票できたりする」ようになりました。

18歳を過ぎ権利が増え、20歳を過ぎると飲酒や喫煙もできるようになり、できることが増え、名実ともに大人の仲間入りです。しかし、権利に付帯し、義務や責任も大きくなっていくことを絶対に忘れないでください。

ここ七二会地区で、良い友人や素晴らしい学びに出会い、日々精進した過去を思い出し、自分がすでに得た権利を有効に使い、これからの自分の人生や故郷七二会地区をより豊かなものにしていくってください。本日は、本当におめでとうございます。

新成人のことば (要約)

宮澤 祐汰さん

東京の大学で学業に励んでいる。一人暮らしを始めて、親のありがたさとか、家族にしてみらったことを身に染みて実感している。今しかできないことに挑戦しつつ、人として成長できるように生活をしていきたい。

松林 萌さん

松本の大学で、体育の教師と健康運動指導士を取ろうと頑張っている。あと陸上競技部とバレー部に所属している。中学の体育の教員になることと、陸上競技でもシニアで大会記録を取ることを目標なので、そこに向かって一生懸命頑張っている。

宮川 志穂さん

埼玉の4年制の大学でエンターテイメント系や映像系を主に学んでいる。今は、博物館の学芸員という資格を取ろうと頑張っている。そろそろ就職活動が始まる頃なので、内定が取れるように頑張っていきたい。

石坂 天空さん

新潟の大学で法律を学んでいる。二十歳から十八歳に民法が改正された時に指導していた人に教わっている。この七二会に生まれて不便な事は沢山あったが、それ以上に地域の人に愛されて育ったので幸せ者だったと思う。これからも頑張る。

塚田 孝太さん

海上自衛官として千葉県で働いている。自衛隊に入って、厳しい訓練や教育隊を経験して思った事は、やっぱりこの七二会という地域のすばらしさと家族の愛を感じた。国民に愛される自衛官になることと、階級を上げて頑張ろうと思っている。

塚田 悠斗さん

富山で一般企業に勤めている。今は、半導体の工場を建設する現場監督をしている。社会人一年目で、なかなか厳しいこともあるが、辛い時は家族の顔を思い出しながら、頑張っている。これからも辛いことがあると思うが、今のうちに楽しめることは楽しんで生きていこうと思う。

渡邊 伽那太さん

検察庁で働いているが、仕事でここにいる皆さんの名前を見ることがないよう、皆さん安全に過ごしてください。お願いします。これから二十歳になるが、国民の皆さんの役に立てるように頑張っていきたい。

手縫いで作る千支の置物

11月22日(水)に、今年で4回目となる「手縫いで作る千支の置物」講座を七二会公民館で開催し、6名の方が参加しました。講師には、今回も当公民館のサークルでソーイングの講師をされている吉澤きよ子さんにお願ひし、令和6年の十二支である「辰(たつ)」を制作しました。指先を使う細かい作業ですが、フレイル予防を兼ね、自分のペースで縫いました。時間の関係で一部は自宅での制作となりましたが、令和6年に向けた願ひの詰まったかわいい置物になりました。



受講風景と十二支【辰】の置物



クリスマススワッグ作り

12月1日(金)に、「クリスマススワッグ作り」講座を七二会公民館で七二会花いっぱい会の会との共催で開催し、14名の方が参加しました。

「スワッグ」とは、壁飾りのことで、欧米ではクリスマス飾りとして親しまれている物です。花いっぱい会の皆さんが「みんなのお花畑」で丹精込めて育てた花から作った色とりどりのドライフラワーに、ホウズキや松ぼっくり、ブルーアイリス、ゴールドクレストなどを組み合わせ、りっぱなクリスマススワッグが出来上がりました。

当日は、講師として、七二会公民館でサークル活動をしている「どんぐり倶楽部」の皆さんに教えていただきました。



講師のどんぐり倶楽部の説明



スワッグ製作中

竹ランタンを作ろう

12月17日(日)に、七二会里山整備利用推進協会と七二会公民館との共催講座として、七二会公民館で開催しました。講師には、信更町在住の清水裕介さんと協議会の水口敏弘さんにお願ひしたほか協議会の6名の方にも協力いただきました。

竹ランタンは、8月の「七二会ふるさと夏祭り」で夜のグラウンドを幻想的に照らしたり、11月の文化芸能祭でも展示されましたのでご覧になった方も多いのではないのでしょうか。その竹ランタンを11人の受講者がインパクトドライバーを使って丁寧に作り上げました。受講生の成田菊代さんは、「難しいと思ったけれど、楽しくできた。デザインも自分で作りたい。来年も参加したい。」と言っていました。



竹に下絵を巻いて穴あけ



小学生冬休み講座

「扇のお正月飾りを作ろう!」

12月27日(水)、この日から冬休みに入った小学生を対象とした体験講座を開催しました。

今回は、扇に松や花の造花を取り付けた「お正月飾り」を作りました。子供たちはラジオペンチを使って思い思いの場所に取り付けて、きれいなお正月飾りを完成させました。きっと、各ご家庭のお正月を華やかなものにしたことでしょう。日本の伝統文化について学ぶ良い機会となりました。



製作作業中



完成です

あそびの広場

5月から始まった「あそびの広場」が2月までに18回開催し終了しました。この1年間で子供たちは大きく成長しました。

令和6年度も引き続き開催します。詳細は、広報ながの4月号に合わせ配布するチラシをご覧ください。

ラジオ体操の集い

4月から11月まで、七二会中学校体育館で開催した「ラジオ体操の集い」は、小・中学校の児童・生徒や教職員の皆さん、そして、地域の皆さんが一堂に会して行い、健康の増進を図って来ましたが、今年度は、集いの終了後に行った小学校と中学校との交流会に地域の方も楽しく参加しました。

令和4年度からは、七二会中学校の生徒会の皆さんに集いの進行をしていただきました。本当にありがとうございました。令和6年度も4月から開催しますので、地域の皆さんも是非ご参加ください(詳細は、4月の全戸配布チラシをご覧ください)。



七二会中学校生徒会の進行



みんなでラジオ体操

12/22
クリスマス会12/8
親子おやつ作り教室

一致団結の仲間たち



七二会中学校長 瀧田 勇治

本年度、七二会中学校の全校生徒は三年豊組の六人だけです。六人は本年度の生徒会スローガンを、

「一致団結、6人でつづる最高で最後のページ」としました。

このスローガンのもと、六人の仲間たちは温かく、力強く活動が続けてきました。仲間の声かけに真剣にうなずき、すぐにてきぱきと動き出し、大きな成果を残した陣場祭や花苗育成活動をはじめとする生徒会活動での生き生きとした姿。地域の方にご指導いただきながらふるさと七二会を知る学習に浸りこむ姿。小学生や地域の方とのかかわりを大切にしてきた姿。美しい歌声を響かせようと気持ちを一つにそろえてきた姿。すべては、七二会中学校の最終ページを、六人の手ですばらしいものにしたと願い、仲間や地域の方の役に立とうとする、自立の姿に他なりません。この自立の姿が大きな力となり、一致団結して六人でも多くのことを成し遂げてきたのです。

一致団結の姿は、皆さんの仲間を信じる心の強さと温かさの姿です。その姿は、自分や仲間にも勇気を与え、どんな困難も乗り越える強い力を持つことができます。こんなに大きな力を与えてくれる豊組の仲間たちに心から感謝してください。

こんなに大きな力を与えてくれる豊組の仲間と過ごしたことを大きな自信にしてください。必ずや、これからの学校生活を、そしてその先の生活も、きつと力強く歩んでいくことができるはずですよ。

三年豊組の仲間たちに幸あれ。
(七二会中学校の閉校によって御寄稿いただきました。)

仲間大募集中！ サークルのご案内 お問合せ先：各サークル代表者または七二会公民館

内 容	名 称	活動日・時間（基本）	講 師	代 表 者
古 文 書 解 読	古 文 書 同 好 会	毎月第2・4火曜日 午前 9:30～11:30		倉田 健さん
陶 芸	楽 陶 同 好 会	毎週火・水曜日 午前10:00～午後4:00		原山 公夫さん
短 歌・俳 句	陣 場 会	毎月最終金曜日 午後 2:00～ 3:30		溝口 仁一さん
太 極 拳	タージャータイチエン 大家太極拳七二会	毎週木曜日 午前10:00～11:30	照川 幸子先生	成田りう子さん
フ ラ ダ ン ス	カフラビコ七二会	毎月2回月曜日 午後 1:30～ 3:30	石坂 由美先生	宮沢 君代さん
中 国 語	快 楽 中 国 語	毎週木曜日 午後 5:15～ 6:45	石坂 栄先生	青木 和夫さん
木の実のアレンジ	どんぐり倶楽部	毎月第2・4月曜日 午後 1:30～ 4:00		矢島 二子さん
ヨ ガ	ヨ ガ の 会	毎週火曜日 午後 2:00～ 3:30	くちまる 口丸 明子先生	酒井 厚子さん
踊 り	七二会陣場平音頭の会	不定期		小池真知子さん

新刊本のお知らせ 七二会公民館図書室

ハルマキ100本ノック 島田由美子
東家の四兄弟 瀧羽 麻子
君が手にするはずだった黄金について 小川 哲
まるごとうちゅうカレー チョー ヒカル
サンタさんはどうやってえんとつをおりるの？ ジョン・クラッセン
かぎ針編みのソックス大全集 内田 真美
内田真美の日々スーパ 町田そのこ
夜明けのはざま 平田 昌広
エビフライのしっぽたべようクラブ 廣嶋 玲子
はざまの万華鏡写真館

文 芸

一月の陣場会より

俳 句

兼題『三ヶ日 伊勢海老』

こきざみに日向が動き笹子鳴く 溝口 仁一
鎮守より浅間を望む初景色 太田 春子
鉛筆を削りし句ひ三ヶ日 内海 広
伊勢海老や古武士のごとき面構へ 宮下 弥子
箸置きの際に集ひて三ヶ日 寛野 直子
初詣願ひはひとつみくじ引く 北島 允子
玄関に履き物多し三ヶ日 割田真佐子

編 集 後 記

令和6年の元日に能登半島地震が発生し、石川県を中心に甚大な被害が発生しました。一刻も早く、復旧・復興されることを願うばかりです。長野市でも、令和

元年10月13日に千曲川の堤防が決壊するなどして大きな被害が発生しています。天災はいつでもやって来る時代となっています。日頃から防災意識を持って、大切な命を守る行動をしなければならぬと考えさせられます。